

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

国労脱退一分裂 東日本千葉鉄労 元トビ 革、松崎の道をブザマに追いかける

東日本千葉鉄道労働組合

- ### 2 当面の活動方針
- (1) 経営基盤の確立と新鉄道事業の新たな発展を目指すため、労使共同宣言を締結する。
 - (4) 労使共同宣言を締結している各組合と連帯し、国鉄改革に向けて努力する。

動労革マルや鉄労、真国労との「連帯」も叫ぶ「東日本千葉鉄労」

1986年8月27日 (第1111号) (発行所：千葉県千葉市)

国労解体に全力あける

全地本三役会議開く

「国労解体に全力あける」

第一回全国戦長会議を開く

総評・公労協脱退を決定

国労解体に全力傾注

会「結成趣旨書」

この連中と「連帯」して、
きこの敵は、今日の味方
とでもいうのか？ なんと
無節操！

（一〇〇〇〇〇〇〇〇）
結成を促す各会、各会代表
国鉄労働組合委員長 佐藤好雄
国鉄動力車労働組合委員長 松崎明
全国鉄鋼労働組合委員長 杉山茂
全国自動車労働組合委員長 水野力
全国鉄道労働組合委員長 林四男
国鉄労働組合委員長 金澤清
国鉄労働組合委員長 須崎一
国鉄労働組合委員長 須崎一

十一月二三日、国労千葉地本旧執行部は、『東日本千葉鉄道労働組合』をデッチ上げ、国鉄当局と「労使共同宣言」を締結し、こともあろうに国労破壊の先頭にたってきた動労革マルや鉄労と連携するという大裏切りにはしった。

自己保身をはかるペテン師に組合員の雇用を守るわけがない

裏切り者たちは、この間「他労組みたいに自分達だけ助かれれば他はどうでもいいなど」ということは許されない」とか、「『共同宣言』は労組の自殺行為、動労は労働者・国民を裏切った」と言っただけで、ばからなかったようだ。

ところがどうだ。「労使共同宣言」を締結し、動労革マルや鉄労と連携するんだという。そればかりか、彼等はいま、国労組合員に「助かりたければ国労をぬけろ」と恫喝して回っているという。

良心のカケラすら持たないペテン師としか言いようがない。

「労使共同宣言」とは労働組合の全面降伏、自殺行為共同宣言」とは、①「分割・民営化」

自分の保身のために「人活センター」を認め、首切りをのんで組合員を売り渡すことをいま当局に誓ったうすぎたない連中の国労脱退一分裂は動労革マル・松崎と同罪の裏切りの道だ。

政府・国鉄当局に奴隷的屈服を誓い、国労・動労千葉破壊の先兵となることによつて他人の犠牲のうえに自分だけは助かりたいという、うすぎたない連中を断じて許してはならない。

「組合幹部」の自己保身を断じて許してはならない

反対の旗を降ろす、②ストライキ権の放棄、③「人材活用センター」「処分」裁判などのすべての提訴をとり下げる（現場組合員に、当局に頭をさげて死ねということだ）、④安全点検、当局不当労働行為点検摘発闘争を全面中止せよ、ということだ。

全組合員、家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！